

サポーター（避難支援者）の役割

恵庭市では、災害時、避難行動要支援者（以下「要支援者」という。）の避難支援にあたる人を「サポーター」として、計画書に記載することとします。

【サポーターの役割】

- ◆サポーター本人や家族の安全確保後、要支援者の避難を支援します。

【実施例】

- 要支援者自宅訪問 ○声掛けや安否確認
- 避難準備の支援 ○避難経路の移動の支援
- 必要に応じサポーター間で連携
- 近隣住民への避難支援呼びかけ、他



- ◆町内会（自主防災組織）はサポーター役として最も期待されている方々です。未加入の方は、計画作成を機に加入することをお勧めします。

【町内会（自主防災組織）の強み】

- 近所から支援に行く
- 町内の災害歴を理解している
- 町内連携がとれる
- 日頃から防災訓練を実施



- ◆サポーター自身が避難することも想定されるため、計画作成の際は、できるだけ2人以上のサポーターを確保しましょう。1人として計画を作成した場合は、日頃からサポーターとなる方を検討し、計画更新の際に追加しましょう。
- ◆家族の方、自宅が離れている方、団体・会社等であっても、既に顔の見える関係を築いている関係者であれば、サポーターとなってもらいましょう。
- ◆サポーターは、計画書に基づく避難支援等の結果について、法的な責任や義務を負わせるものではないことをご理解ください。